

平成22年2月3日

各位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役社長 佐藤 廣士
 (コード番号 5406)
 問合せ先責任者 秘書広報部 広報担当部長 大井 敬一
 (TEL 03-5739-6010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,635,000	20,000	△20,000	△35,000	△11.65
今回発表予想(B)	1,675,000	35,000	△5,000	△22,000	△7.32
増減額(B-A)	40,000	15,000	15,000	13,000	
増減率(%)	2.4	75.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	2,177,289	116,934	60,876	△31,438	△10.47

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	965,000	△20,000	△40,000	△35,000	△11.63
今回発表予想(B)	995,000	△8,000	△24,000	△22,000	△7.31
増減額(B-A)	30,000	12,000	16,000	13,000	
増減率(%)	3.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	1,359,369	60,377	34,418	△29,347	△9.75

修正の理由

前回(平成21年10月29日)業績予想の想定と比較すると、当社グループを取り巻く事業環境は、国内外の景気対策を下支えとした需要の回復が持続すると考えられ、自動車・電機向け鋼材やアルミ板材、銅圧延品などの販売数量は、想定を上回る見通しです。このような状況を踏まえ、前回業績予想を連結・単独とも修正しております。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上